

背景・課題

- パラアスリートの競技力向上のためには、オリンピックアスリート以上に医・科学情報に基づいたトータルコンディショニングが重要になる。
- JISSクリニックでのパラアスリートに対するサポート件数は増加しており、NTC に「JPCクラス分け情報・研究拠点」が新設された今、より一層の需要が見込まれる。
- 一方、需要増加に対応し、パラアスリートに対するトータルコンディショニングを十分に提供できる支援体制は整っておらず、体制整備は喫緊の課題である。
- 公明党文部科学部会「スポーツ立国実現のためのスポーツ関連予算の確保・拡充に向けた提言」においても「オリ・パラ一体での競技力向上に向けたパラアスリートへの医・科学支援の強化」が明記されている。

事業内容

パラアスリートへの支援に向けて、トータルコンディショニングを実施するためのJISSクリニックの体制整備、「JPCクラス分け情報・研究拠点」との連携強化、J-STARプロジェクトと連携したタレント発掘を通して、パラアスリートの国際競技力向上を目指す。また、地方への医・科学支援展開やパラ競技以外の障がい者スポーツへの支援の応用へとつなげる。

トータルコンディショニング実施体制整備

- ・パラアスリートのメディカルチェック実施体制を強化する
- ・NTC を活用した診療や医学的評価、機能障害の評価からトレーニング実施まで、シームレスなトータルコンディショニングを提供
- ・既存の診療科目に加え、感覚器的、心理的な側面からも選手をサポートできる人材を配置



パラアスリートの国際競技力向上

JPCクラス分け情報・研究拠点との連携強化

- ・JPCクラス分け情報・研究拠点との連携による国際情報の収集・共有・ネットワーク構築
- ・国際クラス分けの基盤となる医学的診断書（MDF: Medical Diagnostic Form）作成・アスリート情報の管理



J-STARプロジェクトと連携したタレント発掘

- ・地域へ医療人材を派遣して、パラアスリートのタレントを発掘していく
- ・地域の選手への医・科学支援を行うことで、選手の強化、育成を図る
- ・地域におけるパラアスリートに対する医・科学支援体制の構築を推進する

知見の展開

- ・国内の医・科学支援や研究の拠点として地方のパラアスリート支援体制構築を推進
- ・パラ競技以外の障害者スポーツの支援体制構築に知見を応用